

カンタスと Jetstar を概観する (1/2)

2018年6月4日

Jetstar は、**Qantas ; QF** がバージン・ブルー（現バージン・オーストラリア ; VA ; 現在はフルサービスに転換）に対抗して 2003 年に設立した LCC であり、近距離・中長距離を運航している。QF の完全子会社ではあるが、独立した運営形態がとられている。

海外には合弁形式で展開しており、日本にも JAL などとの共同出資で展開している。

Jetstar は公表されているデータ（財務・統計）は乏しく、種々の資料をつなぎ合わせての概観であることをご了承下さい。

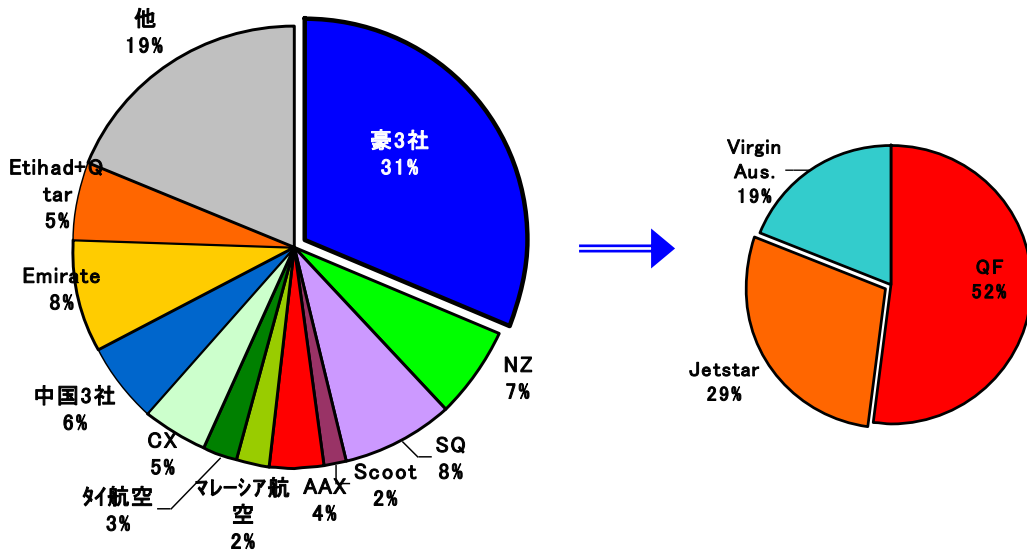
1. オーストラリア航空市場でのカンタス（QF）と Jetstar ;

オーストラリア航空市場は約 1 億人（2017 年国内線 60 百万人、国際線 40 百万人）。

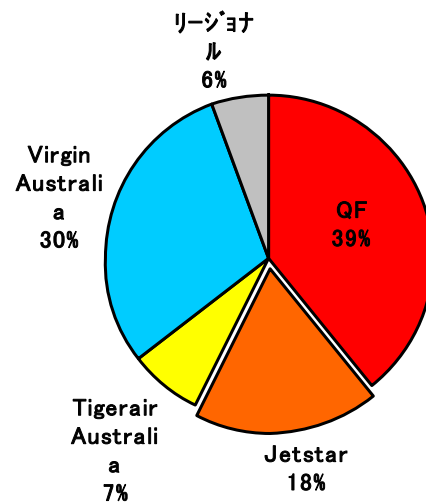
市場は、カンタスグループ（LCC の Jetstar を含む）とバージンオーストラリアグループ（LCC の Tigerair Australia を含む）に 2 分されているが、前者のシェアが圧倒的に大きい（特に国際線）。但し後者もシンガポール航空（SQ）の出資を得る等でコードシェア便を強化し、SQ 機材でシンガポールを経由して日本にも乗り入れている。

- ・ 国内線では、Jetstar は約 18% のシェアを持ち、小型機の A320 で運航している。
- ・ 国際線旅客のうち、豪系 3 社のシェアは 31%、その半分を QF、3 割を Jetstar が占めている。
- ・ Jetstar は国内線や近距離国際線（New Zealand 等）は小型機の A320 で、中長距離国際線は B787 で運航している。
- ・ Jetstar は、合弁会社の形態で海外に 3 つのグループ会社を持っている。
（シンガポール、ベトナム、日本）

オーストラリア国際線の旅客割合
(豪 CAA 資料 ; 2017 年)



オーストラリア国内線の座席割合
(CAPA 資料 ; 2018. 6 月)



2. QF と Jetstar の系列会社と機材構成

2017 年時点で、QF は約 200 機、Jetstar は系列会社も併せ約 130 機を保有、使用機材も両社で異なっている。

QF の B717 や Q200～Q400 は地方路線事業 (QantasLink) で、Jetstar の Q300 は New Zealand の国内地方路線で使用されているものである。

なお Jetstar の中長距離路線には従来 A330 が使用されていたが、現在は B787 に切り替えられている。

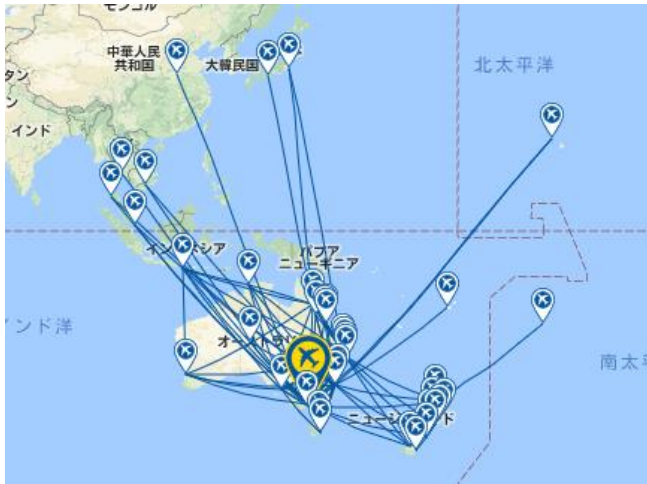
QF と Jetstar 系列会社の機材構成 (2017 年 ; QF の IR 資料及び CAPA 資料)

	Qantas		Jetstar			
	機	機	機	機	機	機
A380	12					
B747	11					
A330	28					
B787			11			
B737-800	75					
A320/321			114	64	18	10
B717	20					
Q200～400	45	5		5		
貨物機	5					
(計)	196	130				

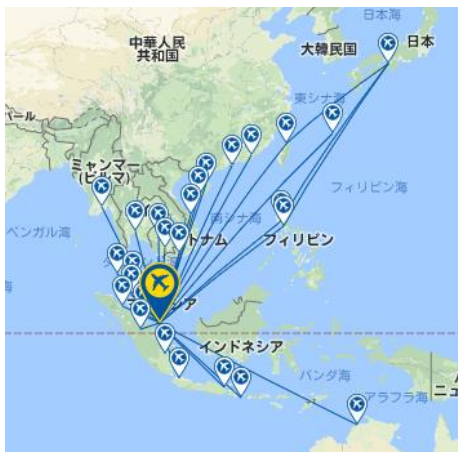
- Jetstar Asia ; シンガポールに合併で設立され、東南アジアが事業領域。
- Jetstar Pacific ; ベトナムに合併で設立され、ハノイ、ホーチミンをベースに運航。
- Jetstar Japan ; JAL、三菱商事+東京センチュリーリース (伊藤忠系) との合併で設立。なお香港ベースの会社も設立されたが、当局の免許が下りず、プロジェクトは中止。

3. Jetstar 各社の路線

Jetstar の路線図 (CAPA) ; メルボルンが主基地



Jetstar Asia の路線図 (CAPA)



Jetstar Pacific の路線図 (CAPA)



日本発着路線（便数は週間往復便；2018年6月）

・豪州線はQFとJetstarで住み分けがなされている。

		那覇	関西	中部	成田	羽田
Qantas	シドニー		3			7
	メルボルン				7	
	ブリスベン				7	
Jetstar	ケアンズ		5		7	
	ゴールドコースト				7	
JS Asia	シンガポール	3	(7)			
	台北		11			
	マニラ		4			
	クラーク		3			
JS Pacific	ハノイ		4			
	ダナン		4			
JS Japan	香港		7		7	
	台北		4	3	7	
	上海				4	
	マニラ		3	4	7	

← (7) は台北、マニラ経由便

以上